

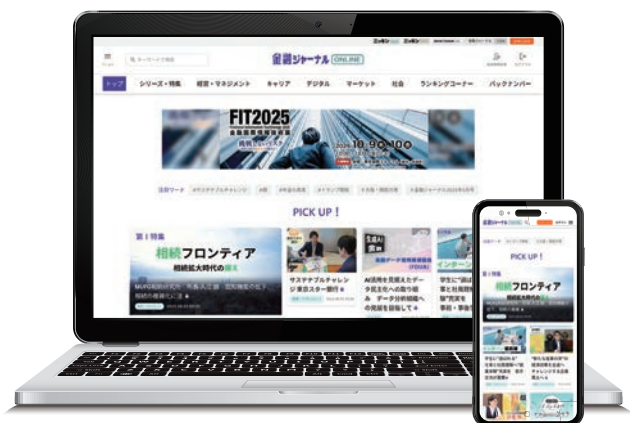
金融ジャーナル **ONLINE**

<https://www.nikkinonline.com/journal>

2025年10月1日 電子版リリース

誌面 + 電子版 がセットに!

定期購読中の方は **追加料金ゼロ** で、
登録・閲覧ができます ※利用規約をご確認ください



パソコン、スマートフォンで
金融ジャーナル掲載記事が全て読める!

金融界で活躍するプレイヤーや専門家の
解説を「経営・マネジメント」「キャリア」
「デジタル」「マーケット」など **カテゴリ**
で分類。豊富なコンテンツが読み放題!

タイムリーな特集、比較・分析に不可欠
なランキングなども掲載。
検索すれば **バックナンバー** も読めます!

お申し込み
・ご登録

ニッキンONLINEのサイトボタン または **こちら** から ▶



ご登録方法 (10月1日から登録可能です)

すでに本誌を定期購読中の方

- 1 ニッキンONLINE にログイン (※1)
- 2 お客様コード (※2) を送信
- 3 登録完了後、ご利用いただけます

※1 ニッキンONLINEの無料会員登録または有料会員登録が必要です

※2 お手元の金融ジャーナル(雑誌)の宛名ラベルに表示している8ケタの番号です

定期購読されていない方

- 1 まずは定期購読にお申し込み
- 2 手続き終了後、ログインIDとパスワードをご指定のメールアドレスにお送りします
(お手続き完了まで最大2営業日かかります)

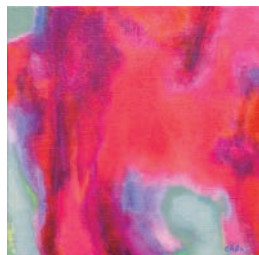
11
2025
November

総特集 | 信金・信組

10

永続経営

| 今月の表紙画 |



「景」大庭 英治

「風景」を赤い色で描きたいと思って絵筆を走らせたものです。具体的に何処を描いたというよりも、「赤い風景」を描きたいと思い取り組みました。コンポジション、マチエールを優先させ、絵画性に重きをおいて描いたものです。

金融ジャーナル ONLINE

定期購読者であれば、金融ジャーナルをいつでもオンラインでご覧いただけます。ぜひご登録ください。



Part I 12 長寿組織が持つ底力

- 14 緊急アンケート 長寿信金・信組の強みに迫る
4つのテーマからひも解く持続的経営の本質 編集部
- 24 長寿企業の条件 “伝統”を土台に、たゆまぬ更新を
..... 多摩大学大学院 堀内 勉
- 28 未来への道筋 「スマートシュリンク」で持続可能性高める
..... 信金中央金庫 井上 有弘

Part II 32 Cross Talk 人口減少時代の永続経営 昭和モデル脱却し、縁をつなぐ

西武信用金庫 高橋 一郎 理事長 × (株)日本総合研究所 翁 百合 シニアフェロー

Part III 84 100年を超える、目指す ご近所づきあい最前線

- 86 鶴岡信金
- 88 茨城県信組
- 90 巣鴨信金
- 92 北伊勢上野信金
- 94 枚方信金
- 96 西中国信金
- 98 福岡ひびき信金

TOPIC

- 54 秋田銀行 地元酒造業者の挑戦を応援 編集部

オピニオン

- 56 今日の問題「バイオものづくりへの期待」 合成生物学の新展開
..... 東京電機大学 高橋 俊介

巻頭

編集部

- 5 顔 JPYC 岡部 典孝 代表取締役 (46 特別インタビュー)
- 8 サステナブルチャレンジ 脱炭素で採択支援積極化 福井銀行

潮流

- 68 倒産の真相 物価高、金利高が直撃し資金枯渇で倒産した牛津蒲鉾
..... 東京商工リサーチ 坂田 芳博
- 70 スタートアップと創る未来 カーボנקレジットに再脚光
..... デロイト トーマツ ベンチャーサポート 宮澤 嘉章
- 72 オーバーバンキングの深層 日本とドイツの銀行職員数比較
..... ユバスキュラ大学 代田 純
- 74 年金ライフプラン 個人が資産を形成・保有する意味
..... 大妻女子大学短期大学部 玉木 伸介
- 76 生活創造時代 沖縄にみる地域の持続性と事業承継
..... 生活経済学会 打田 委千弘
- 78 SENSEreading 2025 令和の健康経営を考える
..... センスクリエイティブ総合研究所 藤原 裕之
- 80 金融DXが拓く世界 「AIエージェント」時代の生成AI活用
..... みずほフィナンシャルグループ 小池 淳平
- 82 英語力と人的資本 ビジネスパーソン調査から見えた「英語の壁」の突破口とは?
..... 国際ビジネスコミュニケーション協会 三木 耕介

第一線

- 48 中小企業支援ケーススタディ 2025 特別編
エフアンドエムの“現場力”支援 編集部
- 100 支店経営アラカルト 職場の定着率を高める
- 102 地域産業を興す 新潟県
アクアポニックスを活用した食料生産システム 大光銀行 稲田 俊祐

ヒストリー

- 9 あの日あの時 地域金融の本質 愛媛銀行 頭取 西川 義教
- 44 再発見! ニッポン金融経済史 室町時代の関東の金融
..... 東京大学史料編纂所

臨時連載

- 52 ありあけレター 「金利ある世界」で変わる行動原理 田中 克典

ランキング

編集部

- 106 全国254信金の経営指標 (2025年3月期)



地域とともに

- 60 第290回
京都銀行
安井 幹也 頭取に聞く
「総合ソリューション企業」
へ変革

58 Dataは語る

59 ブック・レビュー

130 申し込みのご案内

131 バックナンバー

132 クリエイト/次号予告

本誌掲載記事の複写・転載・磁気媒体・光ディスクへの入力、論文・データ等の抄録・要約を弊社の許諾なく行うことを禁じます。

総特集

信金・信組

永続 経営

金利ある世界の到来や人口減少時代を迎え、信金・信組の経営環境は大きく変化している。

その中でも、地域と共存し、100年超に及ぶ永続経営を築く信金・信組が多数ある。数々の危機を克服し、長期にわたり経営を持続できた“底力”とは何なのか。

2025年の信金・信組総特集では、協同組織に求められる強靱性を探るべく、永続経営の本質に着目した。

アンケート、対談、識者の意見、現場の取り組みなどから、その力の根源に迫り、これからの環境変化への対応力を学んでいきたい。

Part I

長寿組織が持つ底力

【緊急アンケート】

長寿信金・信組の強みに迫る
4つのテーマからひも解く持続的経営の本質

編集部

Part II

Cross Talk

人口減少時代の永続経営

西武信用金庫

高橋 一朗 理事長

(株)日本総合研究所

翁 百合 シニアフェロー

Part III

100年を超える、目指す
ご近所づきあい最前線

日本は世界有数の長寿企業大国であり、創業100年を超える企業は3万社以上とされる。そんな日本固有の文化を育ててきたのが、同じく地元経済を長年支えてきた地域金融機関だ。

総特集Part I では、長寿組織が持つ底力を検証すべく、全国の信金・信組にアンケートを実施、あわせて日本の長寿企業文化に関する識者の知見を集めた。

数々の環境変化に打ち勝ち、永続経営を築いてきた組織が持つ魅力を探っていききたい。

Part I

長寿組織が持つ 底力

緊急アンケート

長寿信金・信組の強みに迫る

4つのテーマからひも解く持続的経営の本質

編集部

長寿企業の条件

“伝統”を土台に、たゆまぬ更新を
家訓を浸透させ、承継を柔軟に設計する

多摩大学大学院 経営情報学研究科 教授 堀内 勉

未来への道筋

「スマートシュリンク」で持続可能性高める
危機克服で鍛えた特性の発揮を

信金中央金庫 地域・中小企業推進部 審議役 井上 有弘

人口減少時代の永続経営 昭和モデル脱却し、縁をつなぐ

西武信用金庫

高橋 一郎 理事長



(たかはし いちろう)

1983年西武信用金庫入庫。2006年7月事業支援部長、2008年7月常勤理事、2018年6月常務理事、2019年理事長に就任。2010年より環境省「21世紀金融行動原則」起草委員会委員、2012年より文部科学省地域科学技術施策推進委員会委員、2013年より経済産業省内閣府「共助社会づくり」懇談会委員等歴任。2023年より公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンの評議員を務める。

(株)日本総合研究所

翁 百合 シニアフェロー



(おきな ゆり)

1984年慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了、日本銀行入行。(株)日本総合研究所に移り、主席研究員などを経て2018年から理事長。2025年7月より現職。京都大学博士(経済学)。専門は、金融システム、社会保障、経済政策など。内閣府「選択する未来2.0」懇談会座長などを歴任。現在、金融庁金融審議会委員など。

信金・信組を取り巻く環境変化、そこで直面する経営課題について、金融機関トップ、専門家はどのような認識を持っているのか。

Part IIでは、金融システム、社会保障、経済政策等の研究者として著名な(株)日本総合研究所の翁百合シニアフェロー、そして預金2兆2,192億円、貸出金1兆4,895億円(2025年6月末)の規模を持つ、西武信用金庫(東京都)の高橋一郎理事長との対談を実施した。

両者の対談内容は多岐にわたり、金利出現、不可逆的な人口減少というこれまで誰も経験したことのない環境下、従来の金融ビジネスモデルの機能不全を指摘し、永続経営を築くための新たな価値創出に話題が発展している。

2人の対話を通じ、現状認識と今後の協同組織経営の方向性を整理していきたい。

100年を超える、目指す ご近所づきあい最前線

信金・信組の新たな価値創出は、地域との日頃の関わりから生み出される。各エリアの特性に応じた課題解決力を磨き、営利を超えて困難に挑む姿勢が、人口減少下の経営の持続性に結びつくことは確かだろう。水力発電、教育機関連携、奉仕清掃など、永続経営を築く信金・信組の、先進的な「ご近所づきあい」の事例を見ていきたい。

20年続く奉仕清掃



鶴岡信用金庫

山形県

“金鉄官学”連携



茨城県信用組合

茨城県

地域密着経営のルーツ



枚方信用金庫

大阪府

YouTubeで情報発信



西中国信用金庫

山口県

ホスピタリティを実践



巣鴨信用金庫

東京都

水力発電を復活



北伊勢上野信用金庫

三重県

学校、企業と多様な連携



福岡ひびき信用金庫

福岡県